

## イタリア生まれの防水バッグ、使い勝手良好

●REPORT:大屋雄一 ●PHOTO:飛澤 慎

アンフィビウスはイタリアの防水バッグ専門メーカーであり、数あるラインナップの中から7種類の製品がワイズギアを通じて販売される。今回テストしたのは、汎用性の高いダブルバッグの“ボイジャー”だ。

### [アンフィビアス] BS-2045 ヴォイジャー

税込価格:1万2744円(黒、青)、1万3824円(橙、黄)  
●色:黒、青、橙、黄 ●サイズ:57×30cm ●容量:45ℓ  
◎リンクス ☎075・708・2372 <http://linksofjapan.jp/>



◀アンフィビウスとは両生類という意味で、これにカーを付けると水陸両用車になる。イタリアで企画、製造を行っている防水バッグ専門メーカーで、今回が日本初上陸となる。さまざまなジャンルのバッグを手がけており、その中にバイク用もある。このボイジャーは汎用性の高いダブルバッグで、防水性は同社の基準で7段階評価のうち5、浮力は4段階評価の3と、極めて密閉性に優れる。



### ○ ロールクロージャーは 容量の調整がしやすい

イタリアからやって来たアンフィビウスというメーカー、製品の防水レベルを7段階で表示しており、このボイジャーは水深1mでも浸水しないことから、5という高い評価を与えられている。付け加えると、浮力レベルは4段階中の3で、24時間以上浮き続けるという。それだけ密閉性が高く、水や砂、泥などから荷物を守る能力に優れているのだ。

容量は45ℓ、サイズはφ300×570mmと大きめながら、公称重量は1240gと軽い。生地はPVCで、開口部にはロールクロージャーを採用。防水バッグとしては一般的な組み合わせだが、このサイズだと容量を調整しやすいというメリットも無視できない。なお、外部にはコンプレッションベルトが装備されているほか、使わない時はかなりコンパクトに畳めるのも美点だろう。

感心したのは、底部が太いベルトで補強されていることだ。この容量に荷物を詰め込むと相当な重量になることが予想され、いくら頑丈なPVCでも心許ないもの。軽量でありながら、このような耐久性を高めるための工夫が随所に見られ、かなり信頼できる製品と言えるだろう。

### ✕ シートに固定するには 多少のスキルが必要だ

市販のドローコードやツーリングゲネットを使ってリヤシートに固定するのだが、かなり幅が広い上に芯材が入っていないので、荷崩れを起こしやすい。休憩のたびにコードのテンションを確認する必要がある。

### 本国では大人気!

イタリア本国では120ページ(!)ものカタログにさまざまな商品が掲載されており、その中にバイク用もいくつかある。左はその装着例で、写っている商品の中で国内販売されるのは、タンクバッグと下のボイジャーの2種類。



◀被視認性の高い蛍光イエローを用意。ボイジャーはこのほかに蛍光オレンジ、ブラック、ブルーがあり、計4色が日本で販売される。

### 結論

“こんな人におすすめ”

#### かわいいカエルマーク アウトドア全般で活躍

防水バッグは生地や製法、開口部の作りなど制約が多く、似た商品が多くなりがちだ。このボイジャーについても、機能的に何か抜きん出ているわけではないが、イタリアブランドの製品がこの価格で買えるのは魅力だろう。



◀防水バッグとしては一般的な、ロールクロージャー式の開口部を採用。荷物の量が少ない時にバッグを圧縮するためのコンプレッションベルトも装備する。



◀開口部のフラップには止水ファスナーを採用したポケットが設けられている。ショルダーベルトは大きめのパッド付きで、必要に応じて取り外し可能だ。



↑外部には大きめのメッシュポケットが設けられている。前後4か所にリフレクターがあり、さらにカラビナなどを引っ掛けるのに便利なベルトも装備。

◀500Dの頑丈なPVCを溶着して作られている。外周には10個のDリングがあり、これを利用してリヤシートに固定する。底部には補強用のベルトもある。